



2025年7月15日

各 位

会 社 名 株式会社 鉄人化ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 根来 拓也
(証券コード2404 スタンダード)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 浦野 敏男
(TEL 03-3793-5111)

業績予想の修正に関するお知らせ

2024年10月15日に公表いたしました2025年8月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年8月期通期連結業績予想値の修正(2024年9月1日～2025年8月31)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,030	182	158	105	7.96
今回修正予想(B)	8,030	207	236	150	11.35
増 減 額 (B - A)	0	25	78	45	
増 減 率 (%)	0	13.7	49.4	42.9	
(参考) 前期連結実績 (2024年8月期)	7,069	69	36	4	0.30

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間においては、主力事業であるカラオケの需要が回復傾向にあり、個人利用及びビジネス利用が増加しました。前半は厳しい状況が続いていた繁華街でも、微増ながら回復の兆しが見られました。

飲食事業においては、「焼き鳥」や「かに食べ放題」など新業態の導入により、業績は好調に推移いたしました。

美容事業においては、スタイリスト不足や集客に苦慮した店舗もあり、厳しい業績となりました。

これら背景の他、コロナ禍期間中に進めてきた効率重視のコスト削減或不採算店舗の整理、店舗運営の効率化、さらにホールディングス体制への移行による積極的な事業活動により、当第3四半期連結累計期間の業績は、当初の想定を大きく上回る結果となりました。

第4四半期会計期間においては、物価高による節約志向や人手不足を背景に、人件費・求人費の増加など、引続きコスト増が見込まれます。

カラオケルーム運営事業では、都市部での競争激化が想定される中、各店舗の収益性を慎重に精査し、必要に応じて期末までに減損損失や撤退損失を計上する可能性があります。こうした対応は、中長期的な収益性の向上を目的としており、より健全で柔軟性の高い店舗構成の実現を目指すものです。

飲食事業においては、冬季需要型の業態が多いことから、初夏から盛夏にかけての第4四半期会計期間の収益は一時的に低水準で推移することが見込まれますが、これは季節的な変動によるものであり、年間を通じた収益モデルに基づく安定的な運営方針に沿ったものです。

美容事業に関しては、過去最多となる新卒100名の採用により一時的なコスト増が生じる見込みですが、これは将来的な人財力の強化を目的とした積極的な投資であり、来期以降の業績貢献を十分に期待できる施策です。

また、来期の成長に向けて、店舗什器など設備面への積極的な投資も計画しております。これらの先行的な取り組みを通じて、当社は持続可能な成長と企業価値向上に努めてまいります。

これらのことから通期連結業績を見直した結果、上記のとおり2024年10月15日に公表した通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上